

宇都宮短期大学音楽科専任講師

阿久澤 政行

【阿久澤政行&打保早紀 デュオコンサート 2019】

開催日時：2019年10月5日(土) 17:00 開演

実施会場：ブダペスト市内バルトーク生家 入場料：1,500Ft(500円)全席自由

主催：宇都宮短期大学音楽科 共催：バルトーク生家

後援：栃木県・在ハンガリー日本国大使館

私は平成23年度文化庁海外研修生としてリスト音楽院を修了し、現在、宇都宮短期大学音楽科専任講師を勤めております。リスト音楽院での学びは、後進への指導に大きく活かされております。共演者の打保早紀(ヴァイオリン)さんは、私と同じ留学時代を共にしたパートナーです。現在はMCFオーケストラとちぎの団員としても活躍しております。

この度、私達は栃木県と在ハンガリー日本国大使館からの後援認定を頂き、宇都宮短期大学音楽科主催、バルトーク生家共催のもと、日本・ハンガリー外交関係開設150周年記念演奏として、バルトーク生家にて演奏してまいりました。(10月5日)

栃木県知事様をはじめ、演奏会の実現にご尽力頂きました須賀英之学長様、そして関係する皆様に心から感謝申し上げます。

10月5日の演奏会では、栃木県がハンガリー選手団のキャンプ候補地として応援する様子を伝えることができました。来場者様の中には、1984年ロサンゼルスオリンピック大会にハンガリー代表の体操選手として参加し、現在、ハンガリー体操協会代表をされているウルバリ・シャンドール氏も急遽、応援に駆けつけて下さりました。日本では、体操選手の遠藤幸一元選手(日本体操協会常務理事)とも交友の深い方です。

また、ウルバリ・シャンドール様のお孫様は、現在、ハンガリー女子水球選手のウルバリ・リリ選手です。先日の栃木県小山市で開催されました歓迎セレモニーでは、リリ選手も同席されていた模様で、歓迎演奏の様子も伝えることができました。多くの繋がりができ、益々2020東京オリンピックでのハンガリー選手団への応援が高まりました。

さて、この度の私達のハンガリー訪問ではハンガリーを代表する彫刻家、故ワグナー・ナンドール氏の作品を保全するアカデミア・フーマーナ財団様の20周年記念式典にも参加致しました。ワグナー・ナンドール財団理事長の秋山孝二様同行のもと、10月2日キシュ・シャンドール代表主催による記念祝賀会演奏、4日はセーケシュフェヘルバール市での記念式典に参列し、作品への献花をさせて頂きました。

ハンガリーの街の景観は、私が留学していた 7 年前と比べ全体が美化されていたように感じました。街中を走る LRT は、市民や観光客にとって大変重要な交通手段です。とても便利で今後、宇都宮市での LRT の活躍も楽しみです。

私は宇都宮短期大学に学ぶ学生、教員と、マジャール人の人柄に共通点を感じております。それは、「個々の気品とゆとり」です。マジャール人は大変真面目な性格で、気品に満ちています、そしてドナウ川の流れるように、決して飾らなく、心にゆとりのある豊かな生活を送っています。世界で活躍する卒業生の気品、努力を惜しまぬ宇短大学生の姿勢、そして豊かな環境と自然の中に心のゆとりが生まれます。私は栃木県に生まれ、栃木県を拠点に音楽生活ができる環境に、心から感謝しております。ハンガリーの方々が栃木県に来日された際は、音楽とともに温かな歓迎が出来たら嬉しいです。

この度は、宇都宮短期大学主催の海外事業に出演させて頂き、誠にありがとうございました。
阿久澤政行

【報告写真】

♪バルトーク生家様作成のチラシ

♪バルトーク生家での演奏会の様子

中央にはマジャール語による主催名



♪訪れた来場者全員に栃木県の
うちわをプレゼント

♪リスト音楽院の仲間にもプレゼント

♪アカデミア・フーマーナ財団様の 20 周年
記念式典での演奏の様子

